

# さあ！ 夏休みは 屋久島へ

## アウトドア体験なら コレがオススメ！



### リバーカヤック

美しい緑に染まった宮之浦川・安房川・栗生川で体験できます。屋久島の川は穏やかで、初心者でも気軽に楽しめます。



### トレッキング

縄文杉や太鼓岩を目指すコースや宮之浦岳登山など、山が主役の島だからこそ魅力的なメニューがたくさん。



### 温泉

オーシャンビューの海中温泉や、立ち寄り入浴ができる温泉施設などが点在。トレッキングの疲れを癒やすのにもピッタリ。



### 縄文杉

推定樹齢が2000年以上と言われ、確認されている屋久杉の中では最大級。屋久島のシンボル。



### 屋久島環境文化村センター

宮之浦港の入口にあり、屋久島の自然や文化に関する情報を発信。旅のスタートにオススメ！



HP

### ヤクシマリンドウ



### 屋久島世界遺産センター

世界自然遺産であり、国立公園でもある屋久島について紹介する環境省の施設。環境保全の取り組みなども展示。



HP



### ヤクスギランド

気軽に屋久島の森をトレッキングできるスポット。所要時間や体力に応じて、いくつものコースをご用意！



### せんびろのたき 千尋滝

巨大な花崗岩の一枚岩でできたV字谷を流れ落ちる、落差60mの滝。屋久島を代表する滝の一つ。2023年6月に遊歩道が整備され、近くから滝を眺められるように。



### 車両乗り入れ規制

毎年3月1日から11月30日までの期間、荒川登山口に通じる町道荒川線は、許可車両以外の車両の乗り入れを規制しています。



### 携帯トイレ

山岳部のトイレの維持管理費軽減等のため、携帯トイレ使用の協力をお願いしています。



### 屋久島山岳部環境保全協力金

登山道等の維持管理のため、入山しようとする方に、日帰り1,000円、山中泊2,000円の協力金をお願いしています。

屋久島の自然を守るために、  
私たち観光客ができることって？



環境省レンジャー 竹中さん  
に教えてもらいました！

### 登山は事前準備が重要 公認ガイドの利用もオススメ

縄文杉までは往復10時間の道のり。事前に情報収集を行って、食料や雨具などの装備はしっかりと。屋久島町の公認ガイドを利用すれば、屋久島の自然を学びながら、安全に登山を楽しめますよ。



### 世界有数のアカウミガメの産卵地・ 永田浜ではルールを守って

永田浜(前浜・いなか浜・四ッ瀬浜)は5月~9月末の20時~朝5時は、ウミガメの保護のため、立ち入りをご遠慮いただいています。産卵期にはウミガメの観察会も実施。保護柵内に入らない、ゴミを捨てない、砂を持ち出さないなどのルールを守ってくださいね。



こちらも  
ご参考に！



ウミガメ観察  
ルールガイド



屋久島  
マナーナビ

# 屋久島の 自然を“守る”

~こんなふうに管理をされてきました！~

世界自然遺産登録により、屋久島の知名度は大きく向上し、観光客の増加などの効果をもたらしました。その一方で、観光客が山岳地域に集中したことにより、縄文杉ルート周辺の混雑、登山道やその周辺植生の荒廃など、さまざまな課題も生じました。

世界自然遺産としての価値を将来にわたって維持・継承するためには、利用者や地元住民の理解が不可欠です。今後とも、関係者が力を合わせ、屋久島の自然を守っていく必要があります。

屋久島の自然の魅力  
伝えてきた日々



(有)屋久島野外活動  
総合センター  
公認ガイド **松本 毅** さん

屋久島でガイドを始めて今年で35年。森、川、海といった美しい自然を総合的に楽しめるツアーを行い、自然の成り立ちや島の歴史、文化を伝えてきました。

最近は、初めてアウトドア体験をされるお客様も多いです。屋久島でたくさんの方に自然に触れることで、ご自身の街でも身近な自然に目を向け、大切にしていれば。そう願って、今日もガイドを続けています。